

お世話になります!

アイスのお仕事

# クライアント突撃レポート

アイスのナビゲーター(案内人)がinformation bridgeをご利用頂いたお客様のもとへお伺いし、対談するコーナーです。

八幡建設株式会社様 X 株式会社アイス

男体山と中禅寺湖(日光市)



今回は  
栃木県

TOCHIGI

株式会社アイス

末廣 大知

Navigator



Navigator

株式会社アイス

大島 輝也

八幡建設株式会社

菊地 幸枝様



**大島** 八幡建設様は、弊社の information bridge にお申込みいただいた後、操作説明のご依頼をいただき社内説明会を開催しました。はじめに、社内説明会を開催した経緯を教えてください。

**菊地様** 発注元である宇都宮土木事務所様が、情報共有システムを導入したということを知り、今後情報共有システムの利用が主流になっていくのなら早い段階から取り組んでみたいと思ったのがきっかけです。実際に利用するにあたり操作に不安があったので説明会をお願いしました。

**大島** 実際に説明を聞いて不安要素は払拭できましたか？

**菊地様** はじめて情報共有システムの画面を見た時は何をしていたのか、自分が送ったものが相手にどう届くのか想像もできなかったのですが、文書の出し方や確認の仕方等、丁寧に教えてくださったので分かりやすかったです。あと最初、担当営業の方にお電話した時は、マニュアルや電話で説明をされるのかと思っていたのですが、わざわざ会社まで来てくれたので質問も直接できて助かりました。

**大島** ありがとうございます。弊社はオンラインでの説明会もできますが、実際会社にお伺いする出張サポートがメインなので、喜んでいただけて嬉しいです。

**末廣** では続きまして、情報共有システムを利用して感じたメリットなどあればお聞かせください。

**菊地様** 以前は工事打合せ簿や立合願を直接持って行ったり、メールで送ったりしていたのがシステム内で完結しますし、不備があれば差戻しもシステム内で行えるのは楽ですね。ハンコも自動で付くし、発議した書類もシステム内でいつでも確認できるので便利だと思います。ただ、工事完了時にも情報共有システムでやり取りのあった書類をすべて印刷して提出になるので、データ納品や情報共有システムで完結できるとよいと思いました。

**末廣** そうですね。システムでやり取りしたものは紙ではなくデータで納品ができれば楽ですね。そこは技術

管理課様にもご相談しつつより使いやすくなるように頑張ります。

**大島** 働き方改革や生産性向上の取り組みは会社でされていますか？

**菊地様** 栃木県の「男女生き生き企業」という認証を取得しました。私の場合、産休・育休を取らせてもらったり、子どものお迎えで早めに上がらせてもらっています。あとは子どもの卒業式や入学式は特別休暇が取得できたり、女性が役員の中にいる等色々な取り組みをしています。あとは、現場作業が落ち着いて余裕があるときは家族のために時間を使えるよう勤めてくれます。他にも健康やエコ、災害協力に関する取り組みにも積極的に参加しています。

**大島** 情報共有システムの導入もそうですが、そういった認証にも積極的に取り組まれている素晴らしいですね！

**末廣** そういった認証があることを知らなかったのが勉強になりました。ちなみに建設業界への要望は何かありますか？

**菊地様** 正直に言いますと賃金の値上げをしていただきたいです。情報共有システムもそうですが、キャリアアップシステムにおいても現場にカードリーダーの設置等初期費用もかかります。出勤簿や外注の方の入出管理もできるので、便利ではありますが経費がかかりますので、そこも設計書で見てもらえたら導入もしやすいなと思います。

**末廣** 初期費用などの経費が含まれる等の補助があればもっと気軽に導入できますね。最後にアイスへのご要望はありますか？

**菊地様** 今のところありません！お願いしたら迅速にご対応頂き感謝しています。

**末廣** こちらこそ今回はインタビューへのご協力ありがとうございました！今後ともアイスと information bridge をよろしくお願いたします。